

通信制ナビ

(1) 学習のながれ

入学

- ◇ 新入学・編入学（4月、10月）。転入学（4月、7月、10月）。
- ◇ 卒業が認められるためには、次の5条件をすべて満たす必要があります。
 - ・ 本校通信制課程の教育課程にもとづいて所定の教科・科目(必履修科目を含む)を74単位以上修得すること。前籍高校で修得した教科・科目の単位は原則として含めます。
 - ・ 高等学校に3年以上(休学期間を除く、以下同じ)在籍すること。
 - ・ 本校通信制課程に1年以上在籍すること。
 - ・ 本校通信制課程で8単位以上の単位を修得すること。
 - ・ 特別活動(学校行事・LHR等)に30時間以上出席すること。前籍高校での出席を含めることができます。

卒業

- ◇ 卒業の時期は9月(前期)または3月(後期)です。原則として8年を超えて在籍することはできません。

(2) 学習のしくみ

登録

- ◇ 新入生は入学当初(4月(前期)、10月(後期))に、年度途中の転入生は入学手続き後にそれぞれ履修登録をしてください。年間2科目以上、30単位以下を登録することになっています。

在校生は、3月末(前期)と9月末(後期)に履修登録します。年間に登録できる単位数は、履修中のものも含め、30単位以下です。

登録の手順

- ア 受講しようと思う教科・科目を担当と相談し、決めます。
- イ 受講届(4部複写)に所定の事項を記入し、受講諸経費(300円×受講教科・科目の単位数の合計)を添えて事務室に提出します。他に、授業料が必要な場合もあります。
- ウ 受講諸経費支払い済の領収印を押した「生徒控」を受けとります。これは、受講登録した教科・科目の確認に必要なので、大切に保管しておいてください。

履修の留意点

- ア 1年度(4月～2月の最終スクーリング日)以内に単位を修得できないときは、翌年度にスクーリング、レポート、テストのすべてを最初から取り組まなければなりません。
- イ 必履修科目は、なるべく早く履修しておきましょう。
- ウ 履修順序が決まっている教科・科目があります。
- エ 受講諸経費の有効期間は2年です。
- オ 受講登録の有効期限が過ぎ、一定期間連絡が取れない(住所不明)場合は退学となることもあります。
- カ 住所・氏名・電話番号等の変更は、速やかに担任に連絡してください。連絡を怠ると、添削レポートや「紀通高報」等発送物が届かなくなり、学習が中断してしまいます。

キ レポート及びテストの合否、スクーリングの出席日・時間数等の進捗状況を「特別活動・学習の記録」（37～38頁）に記入し、計画的に学習を進めましょう。

単位修得 ◇ 受講科目のレポート、スクーリング、テストのすべてに合格すれば、その科目を修得したことになります。なお、正式認定は、各学期毎にまとめて行います。

本校以外での単位認定

◇ 高校卒業程度認定試験や技能審査（日本漢字能力検定、ワープロ検定等）に合格で修得した単位は、一定の条件のもとで、本校の単位として認定します。詳しくは担任に相談してください。

レポート

◇ 各教科・科目ごとに提出回数（35～36頁参照）が定められています。合格すれば、次のレポート（3回1セット）が送られてきます。レポート提出には1セットにつき最低1回は必ずスクーリングに出席しなければなりません。

スクーリング

◇ 各教科・科目ごとに出席時間数（35～36頁参照）が定められています。年間学習計画のスクーリング実施日（27～30頁参照）の中から自分で計画し、出席します。

テスト ◇ 各教科・科目ごとに回数（35～36頁参照）が定められています。決められた回数のレポート合格により受験資格が得られます。